



大地の恵みを人が奏でる だれやめの郷

広報

いさ

◎ 特集「伊佐市公認キャラクター」
認定1号2号

2013. 2

ISA City Public Relations No.101

「ター」認定1号2号

信せよ!



手羽キング



S-1 グルメグランプリ
本大会に出場

2月23日(土)・24日(日)

場所：かごしま県民交流センター

わしも応援にいっせ!

公認
キャラクター
認定第2号

イーサキング

自己紹介

まちの特産品である「伊佐米」から黄金の稲穂の「金」と金山ネギの「金」、世界トップクラスの含有量を誇る金鉱山の「金」。金づくしの伊佐そして一番のキングから「イーサキング」が誕生。

私の姿をみていただくとおわかりのとおり、全国に数ある「ゆるキャラ」たちとは、少し違う。わがふるさと「伊佐」を誇らしげに自慢する「どやキャラ」として、S-1グランプリでお馴染みの「手羽キング」片手に注目される伊佐を創り上げていこうと思う。

作成者

伊佐みりょく研究所

制作者

Quantize (クォンタイズ：伊佐市出身の2人組で福岡を拠点に世界で活躍するオーダーメイドドレスブランド)

問い合わせ先 市地域振興課商工観光係

☎ 1311 ☎ 1253

「伊佐市公認キャラクター」

伊佐の魅力を発

市の歴史、風土、環境または特産品等に根付いて作成されたキャラクターを「伊佐市公認キャラクター」として認定しました。

市のPR活動に協力してもらい、まちの知名度アップ&地域活性化のために「伊佐」の魅力を全国に発信していきます。

みんなの生活に
役立てるよう活動
するよお！



公認
キャラクター
認定第1号

自己紹介

曾木の滝公園内にある旧曾木発電所の一部を活用して平成25年3月の完成をめざし、市と協力して整備中の水力発電所から誕生しました。

公園内に去年4月にオープンした「曾木の滝公園観光拠点施設」を観光等の情報発信、再生エネルギー学習の場として活用しながら、市の水力発電事業のシンボルとして地域振興に頑張ります。

作成・制作者

新曾木水力発電（株）



「消すまでは 出ない行かない 離れない」

1月13日、伊佐市文化会館で
出初式が開催されました。

天候に恵まれず、予定していたパレードや分列行進、操法そしてはしご隊の演技は中止され、式典のみ行われました。

式典では、消防団活動に功績があった団員・家族が表彰されました。（敬称略、階級は受章時のもの）

これからも、市民の皆さんの
安心で安全な生活を守るため頑
張ってください。

【平成24年表彰】

平成24年4月9日

○退職消防団員報償（銀杯）

1号（25年以上勤続）

- 鬼塚末人（元伊佐市消防団員）
- 2号（15年以上25年未満勤続）
- 出水義和（元伊佐市消防団員）
- 鹿倉和長（元伊佐市消防団員）
- 精松茂博（元伊佐市消防団員）
- 伊藤広文（元伊佐市消防団員）
- 伊伏孝昭（元伊佐市消防団員）
- 川野美明（元伊佐市消防団員）

○日本消防協会表彰

勤続章（30年勤続）

- 内野伸郎（第7分団長）
- 湯之上安美（篠原班団員）
- 山畑稔（郡山班団員）

三日市純一（山野自動車班団員）

田崎新次（麓班団員）

児島和敏（馬場班団員）

○県消防協会表彰

功績章（20年勤続）

- 野平榮一（第8分団副分団長）
- 住吉真人（堂崎班班長）
- 東郷五則（中央分団班長）
- 池田正吾（中央分団班長）
- 黒瀬譲一（北部分団班長）
- 平嶺富士夫（湯之尾分団班長）
- 小倉大作（上町班団員）
- 下原和幸（目丸班団員）
- 岡野秀司（麓班団員）

精績章（15年勤続）

- 森義信（第4分団分団長）
- 山下恭正（曾木班部長）
- 田中浩太郎（上町班班長）
- 長野吉泰（山野自動車班班長）
- 横山和行（大口自動車班団員）
- 永吉勇治（目丸班団員）
- 今堀賢治（木ノ氏班団員）
- 長谷川雄二（堂崎班団員）
- 酒匂克博（北部分団団員）
- 宮園博（北部分団団員）
- 溝口敏幸（北部分団団員）

○県知事表彰

10年勤続

- 岩切和之（青木班班長）
- 脇迫健一（徳辺分団班長）
- 馬庭敏博（水ノ手班団員）

丸山武博（目丸班団員）

原口義広（麓班団員）

富永直也（中央班団員）

肥後勝彦（曾木班団員）

上村直角（本城分団団員）

長野則夫（湯之尾分団団員）

新納正明（湯之尾分団団員）

【平成25年消防出初式表彰】

○消防庁長官表彰（永年勤続功 労章）

- 井上修二（副団長）
- 鹿児島県消防協会始良伊佐支
部長表彰（15年勤続）
- 畑田満（川南分団副分団長）
- 荒平学（尾之上班班長）
- 山内征一郎（牛尾班団員）
- 鶴田美知夫（山野自動車班団員）
- 中野誠（尾之上班団員）
- 西牟田浩二（石井班団員）
- 堀川正（麓班団員）
- 折口行義（曾木班団員）
- 川野光広（土瀬戸班団員）
- 大久保武（中央分団団員）
- 諏訪三博（里町班団員）
- 川村浩樹（北部分団団員）

○市長表彰

- 防火水槽用地提供者
竹下政文（大口青木）
- 退任消防後援会長
永吉啓俊（中央・曾木班）
- 井上伊知郎（大口自動車・上町班）





平成 25 年

伊佐市消防出初式

- 周防原敏實 (諏訪班)
- 橋口昭夫 (崎山班)
- 陣之内信一 (青木班)
- 楠元英夫 (元町班)
- 弓指登志久 (堂崎班)
- 30年勤続章**
- 米澤公信 (第7分団分団長)
- 宮下博美 (下手分団副分団長)
- 茶園龍弥 (里町班団員)
- 上村純一 (石井班団員)
- 25年勤続章**
- 坂中正博 (第8分団分団長)
- 池松良照 (第3分団副分団長)
- 樋渡一博 (北部分団班長)
- 小野原富雄 (里町班団員)
- 前田憲治 (目丸班団員)
- 大宮司純一 (牛尾班団員)
- 兵底博之 (郡山班団員)
- 20年勤続団員の家族**
- 出水隆一 (第6分団分団長)
- 村岡敏徳 (第10分団副分団長)
- 坂元裕二 (宮人班班長)
- 原口清文 (湯之尾分団班長)
- 春口厚志 (中央分団団員)
- 鬼塚浩一郎 (上町班団員)
- 中村正浩 (牛尾班団員)
- 外山哲朗 (中央班団員)
- 山之上茂 (曾木班団員)
- 15年勤続章**
- 畑田満 (川南分団副分団長)
- 中山浩近 (目丸班班長)
- 長谷川守 (山野自動車班班長)
- 大久保武 (中央分団団員)
- 川野光広 (土瀬戸班団員)
- 諏訪三博 (里町班団員)
- 川村浩樹 (北部分団団員)
- 高松賢一郎 (上町班団員)
- 橋口英幸 (水ノ手班団員)
- 竹下政文 (青木班団員)
- 中野祐一 (木ノ氏班団員)
- 内村武人 (石井班団員)
- 平江久人 (堂崎班団員)
- 吉永好郎 (下手分団団員)
- 10年勤続章**
- 山口智寛 (元町班班長)
- 鶴田知誠 (里町班班長)
- 元山淳一郎 (小木原班班長)
- 前野洋次朗 (元町班団員)
- 田辺卓司 (諏訪班団員)
- 川越昭謹 (諏訪班団員)
- 有留宗徳 (青木班団員)
- 満園健三 (青木班団員)
- 内村清重 (石井班団員)
- 内山裕樹 (山野自動車班団員)
- 森和文 (堂崎班団員)
- 寒川正和 (馬場班団員)
- 団長表彰 (5年勤続章)**
- 蓑田稔 (里町班団員)
- 國玉茂美 (郡山班団員)
- 大濱秀樹 (中央班団員)
- 岩下昌弘 (中央班団員)
- 福田昌和 (本城分団団員)
- 山口博司 (中央分団団員)
- 日當瀬大佑 (大口自動車班団員)
- 吉松哲朗 (水ノ手班団員)
- 田之上和美 (篠原班団員)
- 山本建一 (石井班団員)
- 竹下岩雄 (石井班団員)
- 平出水学 (平出水班団員)
- 山口伝児 (白木班団員)
- 団長特別表彰 (永年功労者)**
- 岩淵小百合 (元ラッパ隊)
- ラッパ隊
- 淵之上俊典 (第1分団分団長)
- 長野吉泰 (第5分団分団長)
- 吉松直樹 (第10分団分団長)
- 坂元裕二 (宮人班班長)
- 中島速男 (青木班団員)
- 満園健三 (青木班団員)
- 大山博喜 (小木原班団員)
- 堀川正 (麓班団員)
- 柿ノ迫友則 (曾木班団員)
- 梯子隊**
- 蓑田慎一 (第2分団分団長)
- 寺地史生 (牛尾班団員)
- 内村武人 (石井班団員)
- 寺師友明 (平出水班団員)
- 平谷光裕
- (伊佐湧水消防組合消防士長)



給油する際にはストーブを消す

給油する際には、必ずストーブの火を消してから行ってください。また、給油の際にこぼれてしまった灯油をそのままにしておくと、ストーブの火が引火して火災になる恐れがありますので、すぐに拭き取ってください。

洗濯物などを干さない

ストーブの上部に洗濯物を干さないでください。洗濯物が乾いた時に、ストーブに落下して燃えだす火災が多発しています。

タンクのふたは、しっかりと締める

給油後、タンクなどのふたの締め付けが緩かったり、斜めに締めるなど不完全な場合はタンク内の灯油が漏れ出したり、こぼれたりするおそれがあるため、ふたは確実に締めてください。

寝る時は必ずストーブを消す

ストーブをつけたまま寝ると、寝返りをうった際にストーブに布団が接触し、火災となる恐れがあります。

誤給油に注意

ガソリンや軽油を、灯油と間違えて

ストーブに給油し、火災になる事例がおきています。

誤給油を防ぐには・・・

- ① 油の種類によって容器の色や形状を変える（ガソリンは専用の金属容器で保管する。）
- ② 給油する前に燃料の色を確認する（灯油は無色透明です。）
- ③ 灯油の保管場所と他の油の保管場所を変える（家族にも灯油と他の油の置き場を徹底する。）

石油ストーブで火災になりかけたら

- ◎ 消火器を使って落ち着いて消火
- 消火器を置いてある場所を確認しておきましょう。
- 消防訓練等に参加し消火器の正しい方身につけましょう。

- ◎ 毛布や布団などで覆い、空気を遮断し水をかけて消火
- ◎ 出火直後の小さな火なら、あわてずに手の届く範囲にある『水分』（お茶や牛乳等）をかけて消火

- ◎ 万が一のときは、消火より避難を最優先することが大切

浴槽の残り湯は、捨てずに残して置くこと消火用に使うことができます



石油ストーブ火災



多発傾向 ご注意ください!!

水道管破裂

気温がマイナス4℃以下になると、水道管が凍ったり、破裂する事故が多くなります。日陰や風当たりの強いところにある水道管、また屋外にある蛇口やメーターボックスは特に注意してください。

防寒方法

水道管には布切れや発泡スチロールなどの保温材を巻きつけます。メーターボックスには布切れなどを詰めると効果的です。

もし凍ってしまったら

凍った蛇口や水道管にタオルをかぶせて、その上から水かぬるま湯をゆっくりかけてください。熱湯は絶対にかけないでください。破裂の原因となります。

万一破裂してしまったら

メーターボックス内等の止水栓を閉め、水を止めてから最寄りの水道修繕センターにご連絡ください。

連絡先

大口地区水道修繕センター

☎ 05333

菱刈地区水道修繕センター

☎ 02870

教育長に

もり かずのり 森 和範 氏 再任

市教育委員会は、教育長の任期満了に伴い、平成24年12月12日に臨時会を開き、森和範氏（大口・62歳）の再任を決定しました。

任期は、4年間です。

略 歴

鹿児島大学卒・市立山野小学校校長・米デトロイト補習授業校校長・鹿児島市立黒神小学校校長・伊佐市教育長（平成22年4月1日～）



副市長に

ときとう よしみち 時任 良倫 氏 再任

平成24年12月4日に開かれた市議会定例会で、副市長に時任良倫氏（菱刈・66歳）を選任することに同意があり、2月1日付けで任命されました。

任期は、4年間です。

略 歴

県立大口高等学校卒・旧菱刈町役場企画調整課長・伊佐地区合併協議会事務局長・税務課長・菱刈町商工会嘱託職員事務局長・伊佐市副市長（平成21年2月1日～）



伊佐地区ツーリズム協議会の会員募集

伊佐地区ツーリズム協議会とは…

現在の会員数は49人。農家民泊や農業体験の提供によって、地域経済の発展と伊佐市全体の活性化を目指す団体です。

修学旅行の中学生や高校生など、「田舎の生活・農家の生活」を求めて訪れるお客さまに農産物のおいしさを知ってもらうなど、観光や交流を通して地元を活性化しましょう。

伊佐のファンが増えるだけでなく、お客さまとの交流は一生の宝物になることでしょう。あなたも、伊佐の「お父さん」「お母さん」になりませんか。

●農家民泊って何ですか？

農業をしているあなたの自宅にお客さまを泊め、農作業などを体験してもらい、家族のようにありのままの生活をしてもらうものです。野菜収穫や家畜の世話、ふくれ菓子作りやそば打ちなど、あなたがいつもしていることが、お客さまには貴重な経験になります。



●農業をしていなければだめですか？

宿泊させなければだめですか？

宿泊のみを受け入れる人、農業体験のみを提供していただける人についても募集しています。

●会員になったらどうなりますか？

農家民泊を希望する団体等から申し込みがあったときに、協議会から連絡が入ります。都合が合えば、だいたい3、4人を1泊2日程度で受け入れていただきます。その後、費用（1人につき1泊2食4,500円。体験料別）を、協議会を通してお支払いします。今年は、修学旅行生を主に、全体で300～500人ほどを受け入れる予定となっています。

●会員になるための資格などが必要ですか？

会員になってから1年以内に必ず、伊佐市内で行われる安全講習（無料）を受けていただきます。年会費は2,000円です。

申込・問い合わせ先 伊佐地区ツーリズム協議会事務局（市地域振興課定住促進係） ☎ 1327

まちの話題



1月3日、伊佐市文化会館にて「平成25年伊佐市成人式」が開催されました。華やかな振り袖や新調したスーツを身にまとった新成人が、友人たちと久しぶりの再会を楽しんでいました。

式では、新成人487人を代表し黒瀬茅夏さん（田中）があいさつし、恩師から届けられたビデオレターや幼いころの写真がスクリーンに映しだされると、歓声が起こり当時の思い出を懐かしんでいました。市長をはじめ多くの来賓の皆さんに見守られるなか、夢と希望に満ちた若者たちが新たな一步を踏み出しました。



めのもち飾り

鹿児島県の伝統行事である「めのもち飾り」がふれあいセンターのステージ上に登場しました。

めのもち飾りは、小正月である1月15日の前日に飾られるのが習わしで、紅白のお餅をエノキいっばいにさして飾ります。餅の形や色は地域によってそれぞれ異なりますが、五穀豊穰、無病息災を祈願するもので、伊佐市でもいたるところで見ることができます。



ふれあいセンターにある「めのもち飾り」は、毎年ふれあいサークルのメンバーに作成していただいています。ふれあいサークルでは、サークル活動ばかりでなく、七夕や十五夜など年間を通して伝統行事があるたびにふれあいセンターで飾りを作ったり、さまざまなボランティア活動も行っています。

ぜひふれあいセンターにお立ち寄りいただき、めのもち飾りをご覧ください。

剣の修練の成果を競う



1月14日、第34回菱刈剣道大会が、菱刈農業者トレーニングセンターで行われました。

県内外から92チーム（小学生男子38、女子16、中学生男子24、女子14チーム）遠く、大阪府からも参加があり、日頃の稽古の成果を競いました。

センター内には、気合いのこもった掛声と竹刀で打ち込む鋭い音が響きました。これからの若い剣士たちの活躍が楽しみです。

試合結果は次のとおりです。

【小学生男子の部】

- 優勝 穴師剣道会（大阪府泉大津市）
- 準優勝 日当山剣道A（霧島市）
- 第3位 南月少年剣道クラブ（鹿児島市）
- 第3位 平佐西小剣道スポーツ少年団（薩摩川内市）

【小学校女子の部】

- 優勝 野田剣道スポーツ少年団（出水市）
- 準優勝 あさぎり翔成館（熊本県あさぎり町）
- 第3位 三船剣道スポーツ少年団（始良市）
- 第3位 下水流剣道スポーツ少年団（出水市）

【中学生男子】

- 優勝 鹿児島KMK（鹿児島市）
- 準優勝 南月少年剣道クラブ（鹿児島市）
- 第3位 日当山中学校（霧島市）
- 第3位 あさぎり中A（熊本県あさぎり町）

【中学校女子】

- 優勝 川内中央中A（薩摩川内市）
- 準優勝 出水中学校（出水市）
- 第3位 高尾野中学校（出水市）
- 第3位 皇徳寺中学校（鹿児島市）

おはなし隊がやってきた♪



たくさんの絵本を積んだキャラバンカーで全国におはなしを届ける「おはなし隊」が1月16日、曾木小学校にやってきました。

おはなし隊は、1997年に講談社90周年記念事業「本とあそぼう 全国訪問おはなし隊」としてスタートし、各都道府県を1か月かけて巡回しています。今回の巡回では離島も含め県内で50か所が予定されており、そのうちの1つに曾木小学校も選ばれました。

キャラバンカーには、およそ550冊も本が積載してあり、子どもたちが自由に本を手に取り読んでいました。また、紙芝居や絵本の読み聞かせも行われ、招待された紅洋保育園の園児たちと一緒に夢中で話を聞いていました。

井上雄彦氏

「コスモポリタン賞」受賞



「スラムダンク」、「バガボンド」等の作品で世界的に知られる伊佐市出身の漫画家、井上雄彦氏が昨年12月に奈良市で開催された「アジアコスモポリタン賞文化賞」を受賞されました。

この賞は東アジアにおける文化面、経済面で大きな社会貢献があった人に贈られるもので、日本人唯一の受賞者となりました。そんな井上氏から、大口小学校の創立140周年記念に対し、代表作「スラムダンク」の主人公「桜木花道」とお祝いの言葉が書かれた色紙をいただきました。子供たちは偉大な大先輩から届いた思いがけない贈り物に喜び、お礼の手紙を送りました。

井上氏の作品は、同氏の寄付を基に設置された大口図書館の「井上児童文庫」でご覧いただけます。

叙勲「瑞宝双光章」受章



針持健一郎さん（猶原・88歳）が瑞宝双光章を受章されました。

この勲章は、長年にわたり学校教育や社会教育に従事され、教育の振興に寄与された方に授与されるものです。

針持さんは、一貫した教育理念と卓越した見識・情熱をもって、生徒の健全育成および教育の振興に貢献されたことが評価され受章されました。「おめでとうございます。」

伊佐で国体開催を実現させよう！



昨年12月22日～24日、九州カヌー連盟主催の合同合宿が、湯之尾にある菱刈カヌー競技場で行われ、九州各地から集まった24団体およそ260人が1往復3kmのコースで競い合うように練習に励みました。

参加者は、ジュニアから世界クラスの選手とさまざまで、普段一緒に漕げない選手との練習を新鮮に感じながら、互いに刺激し合い質の高い練習で有意義な合宿となったようでした。

菱刈カヌー場は、天候の影響を受けにくく理想的な練習場だと評価が高く、市では平成32年度鹿児島国体のカヌー競技会場誘致に向けて取組みを進めています。

新型消防車運用開始



伊佐湧水消防組合南消防署に導入された新型「災害対応特殊水槽付消防ポンプ車」が1月18日から運用開始しました。

この消防車は、「キャフスシステム」を装備した2,000リットル水槽付消防ポンプ車で、少量の水で消化効率が良く、火災現場で起こりうる水損という二次災害を軽減することができます。また、この消防ポンプ車は「緊急消防援助隊の消火隊」に登録しており、大規模災害が発生した場合は、要請により被災地へ出動する消防ポンプ車です。

※キャフスシステムとは、消火用の水に少量の消火薬剤と圧縮空気を自動的に混合発泡し消火が行える装置。

「福島の子どもと過ごそう！わくわく自然体験ツアー in 伊佐」

福島県南相馬市の3家族が1月3日、3泊4日で伊佐市を訪れました。

NPO法人「トータルサポートネットワーク」が無料招待したこのツアーは、市の助成と市内企業や個人からの募金で実現しました。

市内観光のほかに“十曾子どもの森”や“沖田黒豚牧場”などで自然体験を満喫した3家族は、原発によって失われた日常を伊佐の地で思い出し、久しぶりの外遊びを楽しみました。3日目は、南永小学校の児童とボール遊びや木工細工などで交流したあと小学校に宿泊。翌日は、伊佐での楽しかった思い出を胸に福島への帰路につきました。





牛尾校区にインタビュー

昨年8月、校区振興計画により新たに夏祭りを立ち上げた牛尾校区、「祭り」の必要性と開催によって得られたことについてお聞きしました。



「牛尾校区夏祭り」

牛尾校区にはこれまで子どもから高齢者までが参加し触れ合う校区全体としての活動がなかったことから、「校区夏祭り」構想が生まれた。

6月、地域から選出された実行委員で、舞台、屋台、会場の3つの部門に分かれ協議が始まった。

私たちは、大がかりな祭りではなく、「校区民が参加して楽しむ祭り」を基本に、帰省客の参加を見込んでお盆前の日曜日に設定し、会場の配置や出店についても一体感が出るよう協議を進めていった。

すると、これまでコミュニティ活動に携わったことがない人からも次々とアイデアが出始め、校区内にある5つの地区全てから出店希望があるなど、校区の総意による祭りへと進んでいった。

当日、朝から降り続いた雨も夕方には上がり、舞台ではスイカの早食いやビールの早飲みといった昔懐かしい催しもあり、雨上がりの夜空に大きな歓声が上がった。子どもの出し物や浴衣コンテストがあればよかったなどといった反省も聞かれる一方で、帰省客からの「懐かしい顔に会えた」との声や、来年は「8月11日だね」という声が、祭りの成功を物語っていた。

音響や電気のほか司会など、地域の人材の豊富さに驚き、一つのことを校区が取組むことのすばらしさを実感した祭りだった。

(校区役員Yさん)

問い合わせ先

市企画調整課共生協働推進係

☎ 01311111127

その電話、その話、詐欺じゃないですか？



「示談金を払わないといけない」

「慰謝料の請求を受けている」

「風邪で声が変わった」

「電話番号を変えた」

という子供からの電話



卒業生名簿を入手して電話してくるみたいだぞ!!

まずは相談!!

伊佐警察署

☎ 0995 22-0110



「外国紙幣、社債を購入しませんか」

「2倍で買い戻しますよ」

などという
うまい儲け話

すでに被害が出ています!!



問い合わせ先

伊佐警察署

☎ 01110

悪質な点検商法にご注意ください！

《水道工事など》

作業服を着たり腕章をつけたりして水道事業者になりすまし、

水道メーター検針や給水管の洗浄、給水用具の点検を行うなど簡単な作業を行った後に高額な代金を請求する、頼んでもいないのに修理や点検の電話がかかってくる、といった相談・苦情が寄せられています。

※不審に思われたときは、市水道課 ☎ 1311 ④ 1292、1293 にご相談ください。

《屋根工事》

近所で工事をしているという業者から無料で屋根を見てあげると勧誘があり、見てもらった。屋根が傷んでいて今度雨が降ったら大変だと契約をせかされ、不安になって高額な契約をした。

この他にも、シロアリ駆除、床下換気扇、浄水器、消火器、ふとんなどの相談が多いようです。



アドバイス

- 無料で点検と言われても、安易に依頼しないようにしましょう。
- 突然訪問してきて、その場で契約を迫るような業者や、次々に契約させる業者には注意しましょう。
- その場で契約せず、複数の業者から見積もりを取りましょう。
- 必要なければ、はっきりと断りましょう。

効果的な断りの言葉

- ・ 買いません
- ・ 必要ありません
- ・ お帰ってください
- ・ 今後、勧誘(電話)は一度とししないでください

問い合わせ先 消費生活相談窓口 (市地域振興課内) ☎ 1311 ④ 1259

黄色いリボン⑤ 平成25年度 男女共同参画週間
キャッチフレーズ募集!!

人口減少や高齢化、東日本大震災からの復旧・復興、日本経済の再生等、さまざまな課題の解決を迫られるわが国において、女性が社会のあらゆる分野に参画し、その能力を発揮することが、ますます必要とされています。

そこで、内閣府男女共同参画局では「男女共同参画を推進する、特に、女性がさまざまな分野で活躍することにより、日本が元気になることが伝わるようなキャッチフレーズ」を国民の皆さまから募集します。

応募資格

どなたでも応募できます。ただし、個人によるもので未発表の自作のものに限ります。

応募期限 2月28日(木) 必着
応募方法

ハガキ、FAX、メール1通に1作品とし、住所・氏名・年齢・性別・電話番号をご記入のうえ、次の宛先までお送りください。



応募先
〒100-8914

東京都千代田区永田町1-6-1
内閣府男女共同参画局「キャッチフレーズ募集係」あて

☎ 03-3581-9566
☑ <https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0076.html>

一人で悩まず

勇気をもって相談を!

市民の身近な相談窓口「女性サロン室」の相談員が、一緒になって受けとめてくださいます。

開催日 2月6日(水)・20日(水)
時間 13時30分〜16時
場所 大口仲町旧安楽ヨシ子宅
女性サロン室連絡先
☎ 090-3016-3660

問い合わせ先 市企画調整課共生協働推進係 ☎ 1311 ④ 1128



「生きる権利の大切さ」



あらゆる差別をなくし、明るく住みよい伊佐市を実現することを目的として「人権を考える市民のつどい」を開催します。何気ない日常の大切さ、人と人の絆の大切さ、一人ひとりが幸福に生きる権利の大切さについて、考えてみましょう。

今回は講演会に、茂幸雄氏をお迎えしてお話していただきます。茂氏は元警察官で、自殺多発地である福井県の「東尋坊」を管轄する三国警察署副署長を勤められ、定年退職された後、『自殺を考えている人の救援・支援活動を』とNPO法人を立ち上げられました。会員たちとパトロール活動などを続け、活動拠点の茶屋「心に響くおろしもち」を開業、これまでに300人以上の人の話に耳を傾けてこられました。人生のどん底から立ち直った人たちが

の実話や、命を落とす瀬戸際で助かった人たちのお話、またそういった人たちから送られてきたお手紙などをもとに、『命の大切さ』をお話いただきます。

今回のお話が、私たち一人ひとりができることを考えるきっかけになればと思います。

日時 2月17日(日)

場所 菱刈環境改善センター
(多目的ホール)

9:00 ~ 受付
9:30 ~ 人権作文入賞者紹介・人権作文朗読
10:30 ~ 講演会
11:50 ~ 閉会



命の番人からのメッセージ ～本当はみんな生きたいんや～

講師 ^{しげ} ^{ゆきお} 茂 幸雄 氏 (NPO 法人 心に響く文集・編集局 代表理事)



福井県にある東尋坊では、過去30年間に650人以上、ここ10年間に200人が飛び込み自殺をして亡くなっていました。茂さんはこの現状を愁い、平成16年4月にNPO法人を設立、自殺を考えている人と水際で遭遇し、人生再出発のための各種支援活動をしています。

問い合わせ先

市健康増進課健康推進係

☎ 13111-1217

昨年12月7日金曜日17時18分頃、三陸沖を震源とするM7.3の地震が発生しました。庁舎で作業をしていました。地鳴りが起こり、大きく揺れました。事務所の棚から物が落ちるといったことはなかったものの揺れている時間が長く、恐怖を感じました。津波警報が発令され、町内の幹線道路も通行止めとなり、一時、騒然となりました。それぞれの職員が家族に連絡し、避難を呼びかけ、家族の居場所を確認していました。結局、南三陸町では大きな被害はなかったですが、災害が起こったときにどう行動すべきか想定しておく必要があると感じました。

12月29日土曜日には年の瀬恒例イベントとなっている「おすばで福興市」が開催されました。おすばで祭りに来ると、いよいよ正月を迎える気分になると地元の方がおっしゃられていました。「おすばで」とは、三陸沿岸部で酒の肴、おつまみを意味する言葉です。年越し用品やお正月品のほか地元でとれた新鮮な海産物や農産物などを販売するテントが立ち並び、大勢の人で賑わっていました。

(上田恒静)



▲「おすばで福興市」の様子

伊佐の味
からだに栄養

食生

おいしいものでいきいき笑顔になるなる

Vol.28

「米から作る自然飲料」

「かごしまのおかず（開港舎）」より

レ シ ピ

〈材 料〉

餅米 3 kg
麴 1 kg

〈作り方〉

- ①餅米を洗い、一晩水につけ、炊く。
- ②①を餅つき機に入れて餅をつく。
- ③餅がつきあがったら麴を入れ、餅が切れるまで、よくこねる。
- ④③を容器に入れ、毎日かき混ぜる。

※1週間程度で飲めるようになります。

あま酒



あま酒

Welcome to Library

図書館へようこそ



【おすすめの一冊】

私と踊って 恩田 陸 (出版：新潮社)

稀代の舞踏家、ピナ・バウシュをモチーフに舞台を見る者と見られる者の抜き差しならない関係をロマンティックに描いた表題作をはじめ、全19編を収録。

(新刊全点案内より引用)

【ご利用案内】

伊佐市、旧横川町、湧水町、さつま町に在住か、伊佐市内に通勤・通学をしている人であれば借りられます。

図書利用カード作成には、免許証など、本人確認できるものが必要です。

開館時間

午前9時～午後6時 (火曜日～土曜日)
午前9時～午後5時 (日曜、祝日)

休館日

毎週月曜日 (ただし、祝日の場合翌日)
年末年始 (12月28日～1月4日)

【2月の休館日】

2月4日(月)・12日(火)
18日(月)・25日(月)

【図書館へ献本】

水間良裕さん (鹿児島市)
永山保雄さん (尾之上)

【今月の新刊本】

【 児 童 】	
オニたいじ	竹内通雅
ねむりひめ	荒井良二
富士山うたごよみ	U・G・サトー
いいこでねんね	デヴィッド・エズラ・シュタイン
いじわる	せなけいこ
【 一 般 】	
展覧会いまだ準備中	山本幸久
読まずにはいられない	北村薫
かんかん橋をわたったら	あさのあつこ
ジョン・マン 清雲編	山本一夫
信長影絵	津本陽

【イベント情報】

ふれあいメルヘンひろば

日 時 2月23日(土) 10:30～11:00

場 所 大口図書館

内 容 図書館ボランティア「ぎんなん」による大型絵本や紙芝居の読み聞かせなど

ブックスタート

日 時 2月23日(土) 11:00～11:40

場 所 大口ふれあいセンター1階和室

内 容 図書館ボランティア「ぎんなん」による大型絵本や紙芝居の披露、幼児期での絵本の紹介など。

対象者 市内在住の2歳未満の赤ちゃんとその保護者及び出産予定の人

※参加につきましては2月22日(金)17時までにご連絡ください。

問い合わせ先

大口図書館 (大口ふれあいセンター内)

☎ 0417

菱刈図書館 (菱刈ふるさといきがいセンター内)

☎ 3000



募集

火葬場嘱託職員募集

仕事内容

伊佐北始良火葬場管理組合施設における火葬業務並びに火葬場敷地内の整備業務

対象者

危険物取扱者免状、ボイラー技士免許、電気工事士のいずれかの取得者で仕事に従事できる健康な人

委嘱時期

平成25年4月1日～平成26年3月31日（継続契約有）

雇用人員

雇用条件

館内【伊佐市・湧水町・霧島市（横川、牧園）】に居住し、4月1日現在で55歳までの人

勤務時間 8時30分～17時15分

勤務日数 月20日

※土、日、祭日勤務有り

賃金 月額175,000円

※社会保険・厚生年金・雇用保険有り

申込方法

伊佐市環境政策課、湧水町保健衛生課、霧島市横川支所・牧園支所に備えてある「伊佐北始良火葬場管理組合嘱託職員雇用願」及び履歴書（市販のもの

の上に半身写真（貼付）に記入のうえ、免許・資格の写しを添付して2月20日（水）までに申込先にご持参ください。

※受付時間は8時30分から17時まで。

選考方法 書類審査及び面接

結果通知 本人に結果を通知します。

申込・問い合わせ先

伊佐北始良火葬場管理組合事務局

伊佐市菱刈重留444番地

☎0995・26・2356

パブリックコメント募集中

市教育委員会では、伊佐市教育振興

基本計画の策定にあたり、市民の皆さまからご意見を広く募集しています。

閲覧期限 2月18日（月）

閲覧場所

▽市総務課（大口庁舎）

▽市教育委員会総務課（菱刈庁舎）

▽大口ふれあいセンター

▽菱刈環境改善センター

▽市ホームページ

応募資格

○市内に在住または通勤・通学している人

○市内に事業所を有する個人または法人

○事業に利害関係を有する人

応募方法

閲覧場所にある所定の様式に意見を記入し、2月18日（月）までに郵送、

FAX、メールまたは持参のいずれかの方法で提出してください。

応募・問い合わせ先

〒895-2701

伊佐市菱刈前目2106

市教育委員会総務課（菱刈庁舎）

☎1512・FAX1055

☐k-soumu@city.isa.lg.jp

介護予防教室受講生募集

日時 2月13日（水）10時～12時

場所 まごし館

（菱刈総合保健福祉センター）

内容

ダンベル体操・数字盤・お手玉

受講料 無料

受講資格 概ね60歳以上の人

申込期限 2月8日（金）

問い合わせ先

伊佐市シルバー人材センター

☎1166

平成25年度 県立宮之城高等学校

術専門学校訓練生募集

○室内造形科・建築工学科（2年過程）

募集資格

▽室内造形科

中卒者（見込含む）、一般

▽建築工学科

高卒者（見込含む）、一般（概ね

30歳まで）

受付期限 2月15日（金）

試験日 2月25日（月）

○建築科（1年過程）

募集資格

中卒者（見込含む）、一般

受付期限 2月25日（月）

試験日 3月5日（火）

※ハローワークのあっせんを受けられ

た人は、雇用保険、職業訓練受講給

金が支給される場合があります。

詳しくは、国分公共職業安定所大口

出張所（ハローワーク大口）か当校に

お問い合わせください。

問い合わせ先

県立宮之城高等技術専門学校

☎0996・53・0207

伊佐市立小・中学校特別支援教

育支援員募集

業務内容

学校が支援を必要と判断した児童・

生徒への教育支援を担任教諭の指示の

もと行う。

勤務日数 年間200日程度

※原則として、小・中学校の登校日

勤務時間 8時30分～13時30分

賃金 時給900円

応募資格

①伊佐市内及び近郊市町にお住まいで

普通自動車免許取得の人

②保育士、幼稚園教諭、教員免許を有

する人

③②に準じた能力をもち、子どもと接する仕事や活動に従事したことがある人

募集人員 若干名

応募方法

自筆の履歴書(市販のもので上半身写真貼付) 1通を2月18日(月)までに提出してください。

※郵送の場合は、2月18日(月)まで必着

面接日 詳細は後日連絡します。

提出・問い合わせ先

〒895-2701

伊佐市菱刈前目2106

市教育委員会学校教育課指導係(菱刈庁舎)
☎201532

平成25年度

農業機械化研修受講の募集

県立農業大学校で農業機械化研修(大特免許農耕車限定・農業機械士・けん引免許農耕車限定)が開催されます。

申込期限 2月20日(水)

研修日

県立農業大学校農業機械化研修計画日(年間6回程度開催)

※免許証のコピーの添付が必須条件となります。

※申込多数の場合は抽選を行い、結果については後日連絡します。

申込・問い合わせ先

市農政課農政係(菱刈庁舎)

☎1311④2246

ちびっこ探検学校ヨロン島

参加者募集

期間 3月26日(火)～

4月1日(月) 6泊7日

場所 大島郡与論町

事前説明会 無料・自由参加

全国13か所で開催

▽福岡会場 深見ビル会議室

2月16日(土) 15時30分～16時30分

定員 小学生200人(先着順)

参加料 121,000円

※鹿児島空港発着の場合

申込期限 3月6日(水)

資料請求・問い合わせ先

財団法人国際青少年研修協会

☎03・6459・4661

お知らせ

ソバの種子を配布します

ソバ新品種「春のいぶき」の種子を無料で配布(1人2kg程度)します。

数に限りがありますので、ご希望の方は市農政課まで、お早めにご連絡ください。

申込期限 2月28日(木)

◆中古農機具の情報提供について(お願い)

市内の金山ねぎ新規栽培農家が中古農機具を探しています。

ねぎ皮むき機・コンプレッサー・管理機など、譲渡可能で利用できる農機具をお持ちの人は、市農政課までご連絡ください。

連絡・問い合わせ先

市農政課農政係(菱刈庁舎2階)

☎1311④2247

労働に関する無料相談会

職場のトラブルで悩んでいませんか。

県労働委員等(弁護士等)が相談に応じます。労働者、事業主どなたでもお気軽にご相談ください。

日時 2月26日(火)

14時30分～17時

場所 県労働委員会(県庁15階)

相談内容 解雇、雇い止め、配置転換、パワハラ、セクハラなど

申込 不要(予約可)

問い合わせ先

県労働委員会事務局

☎099・286・3943

電線の近くで作業する際は、最寄りの九州電力へ

樹木伐採の際に倒れた樹木が電線に引っかけ、付近一帯が停電するとい

う事故が発生しています。特に病院や信号機などが停電すると、社会的に大きな影響を与えてしまいます。電線の近くで作業するときは、作業を始める前に付近の状況をよく確認して頂き、電線が作業に支障となる場合は、最寄りの九州電力へご相談ください。

もし万一、電線を断線させた場合は、絶対に電線に触れないでください。切れた電線に触ると感電の恐れがありとても危険です。

問い合わせ先

九州電力霧島営業所

☎0120・986・803

市営菱刈公衆浴場を

ご利用ください

利用時間 11月～4月 14時から19時

5月～10月 14時から20時

定休日 毎月1日、15日

料金 大人(中学生～69歳) 150円

▽大人(70歳以上) 100円

▽子ども(小学生以下) 50円

効果 切り傷、やけど、慢性皮膚病

問い合わせ先

市地域総務課総務振興係

☎1311④2160



なんでも相談してください

特設人権相談所を開設します。

日時 2月5日(火) 10時～15時
場所 大口ふれあいセンター3階
第4会議室

相談員 人権擁護委員

問い合わせ先

市役所市民課人権啓発係

☎ 1311 1153

第2回地域リハビリ講演会

日時 2月8日(金) 受付18時～
18時30分～20時

場所 大口元気こころ館
多目的ホール

講師 衛藤誠二氏

(鹿児島大学病院霧島リハビリテーションセンター医師)

演題

「脳卒中片麻痺のリハビリテーション」

入場料 無料

問い合わせ先

市長寿支援課地域包括支援係

☎ 1311 1222

伊佐地域リハビリテーション広域支援センターはやひと

☎ 8000

地域医療フォーラムin始良・伊佐

医師不足が深刻化しつつある状況を

踏まえ、県民、医療関係者、行政関係者が一体になって地域医療を支えていく気運の醸成を図ることを目的として公開討論会を開催します。

日時 2月17日(日) 14時開場
14時30分～16時30分

場所 霧島市民会館

参加料 無料

内容

講演

演題「始良・伊佐地域の救急医療を

考える」

○パネルディスカッション

テーマ 「地域で支える救急医療」

問い合わせ先

市健康増進課保健指導係

☎ 1311 1212

始良・伊佐地域振興局健康企画課

☎ 0995・44・7951

NPO法人セミナー&NPO法人活動発表会を開催

日時 2月26日(火) 14時～16時

場所 大口ふれあいセンター3階
多目的ホール

内容

▽NPO法人セミナー

講師 NPO法人Lab蒲生郷

▽NPO法人活動発表会

発表者 NPO法人バイオマスワークあったらし会、NPO法

入くすの木自然館

▽意見交換会

入場料 無料

問い合わせ先

始良・伊佐地域振興局総務企画課

☎ 0995・63・8109

鹿児島県の最低賃金

鹿児島県の最低賃金が平成24年10月13日から改正

されました。

鹿児島県最低賃金 時間額654円

鹿児島県の特定(産業別)最低賃金が次のように改正されました。

▽百貨店、総合スーパー

時間額680円(平成24年12月8日)

▽自動車(新車) 小売業

時間額724円(平成24年12月19日)

▽電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業

時間額700円(平成24年12月21日)

※◇内の日付は効力発生日です。

鹿児島県最低賃金は県下のすべての労働者に適用されます。ただし、別に定める特定(産業別)最低賃金の産業に該当する場合は、当該最低賃金も適用されません。

問い合わせ先

鹿児島労働局賃金室

☎ 099・223・8278

使用者も労働者も必ずチェック

交通事故に関する弁護士相談

弁護士による交通事故相談を次のとおり実施します。相談は無料です。

相談所では、次の日以外でも交通事故相談員による相談を受け付けていますので、お問い合わせください。

日時 2月28日(木) 13時～16時

場所 交通事故相談所(鹿児島県庁内)

※事前に申込が必要です。定員になり次第締め切ります。

次第締め切ります。

申込・問い合わせ先

交通事故相談所

☎ 099・286・2526

広告

新築住宅3件同時完成しました。



建築設計・施工・製材・水道・
建材・サッシ・浄化槽・太陽光発電等

株式会社 タケシタ

住所：伊佐市大口小木原 899

TEL：0995-22-0425
H P <http://takeshitanoie.jp>
e-mail ytake@takeshitanoie.jp

タケシタの家造り 検索

誕生



(12月3日～12月28日受付分)

- 浅川 翼(賢介・里町)
- 有園 花來(卓己・下市山)
- 池下 正義(正敏・上ノ馬場上)
- 宇都宮 茉桜(啓吾・駅前)
- 鶴木 あみる(秋広・あたご)
- 緒方 信之佑(一秀・岩坪)
- 小倉 一華(洋平・朝日町)
- 上下 怜皇(隆二・上元町)
- 川越 美空(哲也・八坂団地)
- 川崎 望愛(大輔・中目丸)
- 川迫 こゆき(弘幸・西本町)
- 上橋 千愛(政治・山田)
- 是枝 蒼天(裕一・高校西)
- 坂上 遥基(勝美・測辺)
- 下野 蒼空(慎一・重留西)
- 白坂 柚輝(清隆・西原)
- 高木 美優(久美子・井手原)
- 高見 虎太郎(真吾・西水流)
- 轟木 梨乃(俊輔・岩坪)
- 永池 七雄希(伸博・大山口)
- 野田 紗彩(哲志・高校西)
- 深田 大志(利希・共進)
- 前上 唯都(勇輝・こつがら団地)
- 前永 穂華(隆博・本城宇都)
- 松山 夢杏(裕一郎・田中中)
- 宮ノ原 羽琉(裕史・八坂団地)

山下 皇晴(竜太・共進)
湯之上 夢空(唯志・大島南)

おくやみ



(12月2日～12月28日受付分)

- 大口地区 (12月2日～12月28日受付分)
- 五十嵐 まり子 (上新町)
- 梶山 安徳 (大田)
- 小城 光宣 (八坂町)
- 坂元 浩一 (西原)
- 白石 信一 (東元町)
- 平田 チネ子 (西原)
- 益園 花子 (上目丸)
- 山野地区
- 上井 英充 (本町)

- 笠口 信夫 (小木原東)
- 瀬之口 久 (上松)
- 瀬上 イトノ (荒平)
- 羽月地区
- 笠場 トシ子 (羽山)
- 岡田 秋富 (下殿)
- 奥園 シゲ (堂崎)
- 祖母仁田 ニシキ (堂崎)
- 田代 政男 (福川)
- 水谷 菊江 (堂崎)
- 山之口 カズエ (川岩瀬)
- 西太良地区
- 稲森 信夫 (針牟田)
- 開 フヂノ (後村)
- 菱刈地区
- 笠口 稔秋 (花北上)
- 柿木 ミツ (上市山)

【今月の表紙】



針持小谷自治会の鬼火焚き

2013年元日、長年続く伝承行事も世帯数の減少や高齢化のため開催が危ぶまれましたが、針持小学校の先生方をはじめ近隣の笠松・馬場自治会の応援を得て、巨大な9mを超えるやぐらが生まれ、今年の無病息災を祈りました。

焚き火で、青竹筒に入った焼酎の燗つけやぜんざいの餅などが焼かれ、およそ100人の参加者に振る舞われました。

あたたかい食べ物と懐かしい顔ぶれがそろい、1年の始まりを笑顔で過ごすことができました。

寄付



- 大口幼稚園PTA
- 大口酒造(株)
- 古澤 博文さん(元町実業)
- 川崎 茂夫 (鵜泊)
- 北 ツユエ (新拓)
- 久木田 充 (山田中原)
- 倉留 ミセ (築地中)
- 高橋 ヨシ子 (本城宇都)
- 新原 テル (重留東)
- 畑中 信子 (下手浜場)
- 福山 トキエ (共進)
- 78 (共進)
- 97 (下手浜場)
- 91 (重留東)
- 96 (本城宇都)
- 84 (山田中原)
- 88 (新拓)
- 94 (鵜泊)

広告

おいしくてボリューム満点!! **居酒屋 明治** TEL (0995) 24-2121

2時間30分コース 料理8品 3,500円コース 生ビール・他、飲み放題つき!!

人気の2時間コース 料理8品 3,000円コース 生ビール1杯、他飲み放題つき!!

しきられた個室で、おいしいお酒を。40名様まで収容できます。

お祝い料理、手作り串刺し料理(法事用)鍋料理 料理仕出し さま (0995)-22-1515 こちらのご予約も承っております。



このコーナーでは、皆さんからの「こころ和む話題」をお待ちしています。

【投稿について】

- ◆字数 200 文字以内（文章は、必要に応じて添削する場合があります）
- ◆住所・氏名・年齢・性別・電話番号・ペンネーム（記入がない場合イニシャルで掲載します）を記入の上、市広報係までご投稿ください。
- ◆投稿は、はがき・封書・メールまたは直接広報係へ
- ◆締切は、毎月 10 日
- ※営利目的や個人、団体を批判・中傷するような内容は掲載できません。
- ※紙面の都合上、掲載できないこともあります。

【投稿・問い合わせ先】

〒895-2511
伊佐市大口里1888番地
市総務課広報係(大口庁舎)
「和みのひろば」係
☎1311
☎1116・1117
✉koho@city.isa.lg.jp



nagomi no hiroba

人間が作ったものは自然のものにはかなわない、と思っていました。先日もごし市場でみかけた「メノモチ」はすっごくきれいでした。小さなメノモチを一度姑と作ったことがあります。後の片付けが大変。捨てるのは絶対ないや。ほこりを払って枝から外して・・・そうしているうちに餅への愛情が薄れてしまっ・・・でも、見ている分にはとっても幸せです。

（湯之尾 いわし雲 30代）

久しぶりの鹿児島アリーナに高校新人バレーボール大会を観に行った。目当ては中学生の時必死にボールを追いかけていた元気な伊佐の子供たち。自宅通学や市外の学校で寮生活を送りながら頑張っている。耐寒力を備えた伊佐の子供たちが、チームの中心的存在としてプレーしている姿は躍動感に溢れ、私たちに勝利への執念を伝えた。笑顔の子供たちに7年後の鹿児島国

体の選手にと、夢をひろげてくれた時間となった。

（菱刈 とんび 50代）

犬の散歩をしながら自然を眺めるのが私は大好きです。昨年11月に見た光景は、文句を言い合っているのか、餌でも取り合っているのか上空で争うカラスとトンビらしき2羽。軍配はトンビにありました。最近では、鶴らしき1羽を発見。サギにしては大きいし、たぶんナベヅルかしら。警戒心が強くだいぶ離れていても逃げてしまいましたが、伊佐にも鶴がおりてくるのかと思うと嬉しくなりました。1羽だけでいたのが気がかりですけど。

（大口 胡桃 50代）

その1羽の鶴がたくさんの仲間を伊佐に連れて来てくれるといいですね。



編集後記

1月15日号を発行してから今回まで「待ち長かったあ」。ここでお伝えできないことがあるんです。今月号は「No.101」ということは、前号が「No.100」でした。15日号は「お知らせ版」なので派手な演出もできず、広報係だけでささやかにお祝いしたんですよ、紙面上で。気づいてくださった方どれくらいいますか。「No.100」の数字の中に喜んでいる人を発見できましたか。

伊佐市が誕生してからの軌跡です。もっと大々的にお祝いできればよかったのですが、のん気に、「わぁー100だ!」「わぁ!本当だ!」とこんな調子です。今回の反省を踏まえ、次の節目No.200では「何かやろう!」と、張り切ったものの、節目はいつも「お知らせ版」なんですよね。次回も同じレベルのお祝いでしょうか、皆さんも見逃さないようにどこかに「隠れキャラ」を探してください。そうか...私は異動しているか(ガッカリ)。



人口のうごき (住民基本台帳から)

H25. 1. 1 現在 (前月比)

総人口	29,224人	(- 23)
男	13,527人	(- 6)
女	15,697人	(- 17)
世帯数	14,213世帯	(- 7)

